

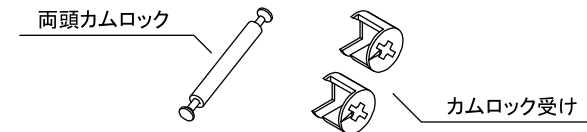
組み立て前にご確認ください。

【両頭カムロックの組み立て方法に関して】

両頭カムロックを使用する箇所は、以下の点にご確認ください。QRコードより動画もご覧いただけます。
組み立ての際は、リーフ裏面もあわせてご確認ください。

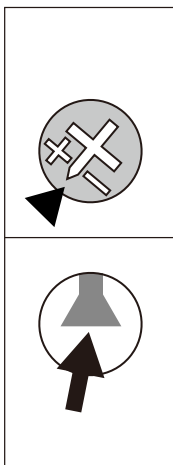
両頭カムロックは、「仮留め」の状態を組み立てを進めます。

仮留めが上手く出来ていないと「長さが足りない」「受けが空回りする」といった状況につながり、
板同士の接続ができなくなってしまうのでご注意ください。



【正】仮留め

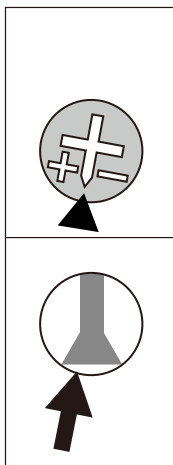
- ・カムロック受けを約 45 度回した状態
- ・反対の穴から、両頭カムロックを引っ張っても
抜けずにネジの首まで見えていればOK



<https://youtu.be/pBXrOuAwtCw>

【誤①】仮留め

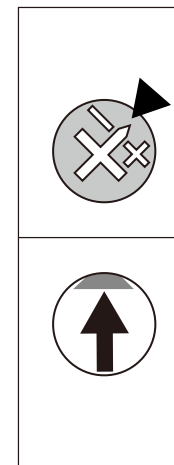
- ・カムロック受けを回したりない状態
- ・反対の穴から両頭カムロックを引っ張ると
抜けてしまいカムロック受けが入らない状態



<https://youtu.be/2YHMgGiBE7M>

【誤②】仮留め

- ・カムロック受けを回しすぎている状態
- ・反対の穴から両頭カムロックが見えていない状態



<https://youtu.be/wdTDRkdN6XY>

※カムロック受けは一度板に入れてしまうと取り外しが出来ません。受けは1つずつ入れて片側の穴から両頭カムロックの長さを確認して組み立ててください。

▼下記の動画もご参考に組み立てをすすめてください。



【両頭カムロックの組み立て方法】

- ・両頭カムロックの組み立て方法です。

<https://youtu.be/pO2WwjqcYXU>



【両頭カムロックの組み立て方法②】

- ・カムロック受けが入っている場合の
両頭カムロックの組み立て方法です。

<https://youtu.be/JclbMwSBOIQ>



【両頭カムロックの仮留めの方法】

- ・仮留めの動画をまとめたものです。

<https://youtu.be/Fsx5dJCryhk>

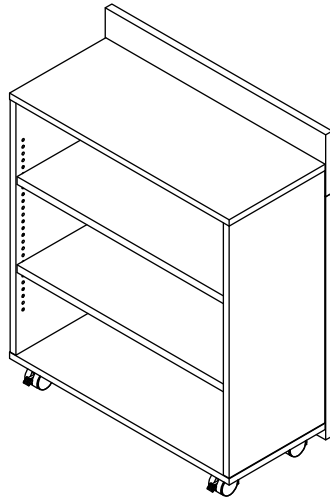
必ずお読みください

商品名： 隠せるカウンター下 幅60

型 番： FRM-0136

このたびは当社の商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に組み立ててご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

【完成図】



⚠ 組み立て上の注意

- ・ 組み立ては組立説明書の手順に従い、正しく行ってください。
- ・ 組立時は十分なスペースを確保し、段ボールやカーペット等で保護をし、商品や床・既存の家具に傷が入らないように、ご注意ください。
- ・ 開梱時に木材や化粧紙の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが放散し、においを感じる場合がございます。開梱・組立・設置の直後は十分に換気を行ってください。室内環境・体質によってはアレルギー症状を起こす場合がございます。その際はご使用をお止めください。
- ・ 組立説明書をご準備頂き、全ての部材・部品が揃っているかをご確認ください。万が一誤りや不足があった場合は組み立てずに、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。
- ・ 商品に応じて、ドライバーやゴムハンマー（雑巾を巻いたハンマー等）をご準備ください。ドライバーは先端の大きさの合ったものをご使用下さい。（プラスドライバー推奨サイズ：PH2）
- ・ 電動ドライバーのご使用は途中までとし、最後は手動でネジを締めてください。締め付けが強すぎると、ネジ穴が壊れ、空回りの原因となります。
- ・ 接着剤を使用する箇所は組み直しが出来ないため、部材・部品の裏表、左右、方向等を今一度ご確認ください。
- ・ 最後にネジがきちんと締まっているかどうかご確認ください。

- ・ 本組立説明書を許可なく転載することは禁止しています。
- ・ 本組立説明書の内容に関して、予告なしに訂正・変更することがあります。
- ・ 天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い不注意、不当な修理、改修による故障・破損等の保証はいたしかねますのでご了承ください。

商品の組み立て方の照会、部品・部材の不足または破損等、商品に不具合がある場合の交換に関しては、下記のフリーダイヤルまでお電話ください。

商品のお支払・返品・ご注文内容に関してはご購入のお店にお問い合わせください。

お客様相談窓口 フリーダイヤル

 **0120-331-335**

販売元 ジェイケイ・プラン株式会社
所在地 大阪府泉大津市河原町1丁目43

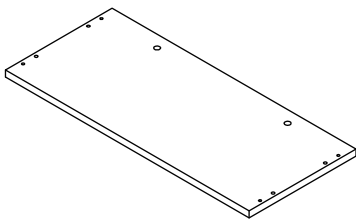
9:00～17:00（土・日/祝日除く）

部材・部品一覧

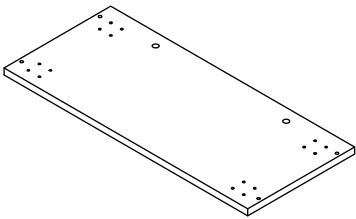
すべての部材・部品が揃っているかご確認ください。

本体

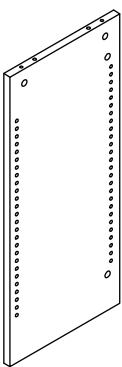
※この説明書は組み立て方の説明を目的としており、イラストと現物は異なります。



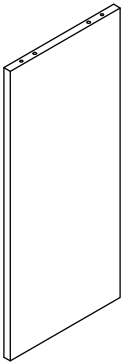
① 天板 ×1



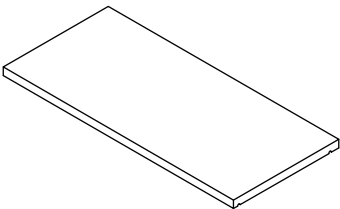
② 地板 ×1



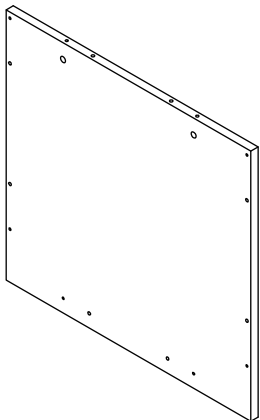
③ 左側板 ×1



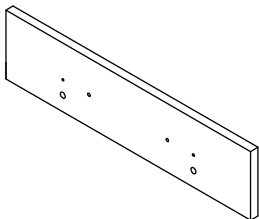
④ 右側板 ×1



⑤ 可動棚 ×2



⑥ 背板大 ×1



⑦ 背板小 ×1

部品

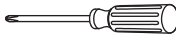
※部品は、番号・形状・名称・個数をお確かめの上、組み立て手順に沿って必要分ずつ取り出してください。

番号	形状	名称	個数	チェック	番号	形状	名称	個数	チェック
Ⓐ		木ダボ	14 予備+1		Ⓑ		接着剤	2	
Ⓒ		ネジ	4		Ⓓ		棚ダボ	8	
Ⓔ		両頭カムロック	2		Ⓕ		カムロックネジ	12 予備+1	
Ⓖ		カムロック受け	16 予備+1		Ⓖ		キャスターストッパー有	2	
Ⓖ		キャスターストッパー無	2		Ⓖ		H・I用ネジ	16 予備+1	

必要な工具

■ お客様でご用意ください。

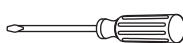
☐ プラスドライバー



☐ ハンマー



☐ マイナスドライバー

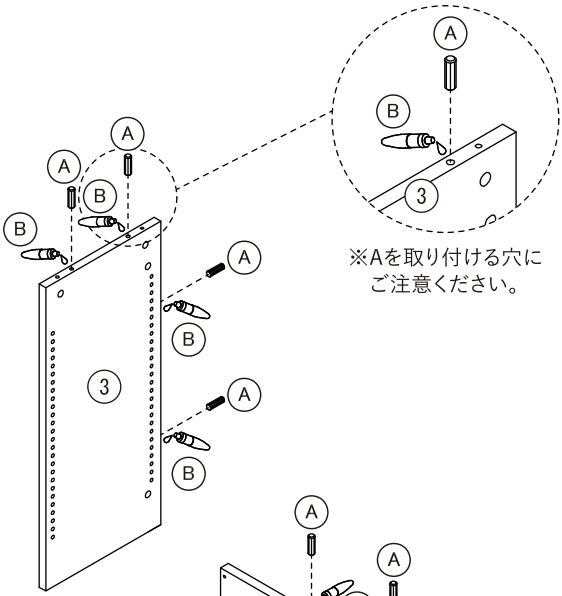
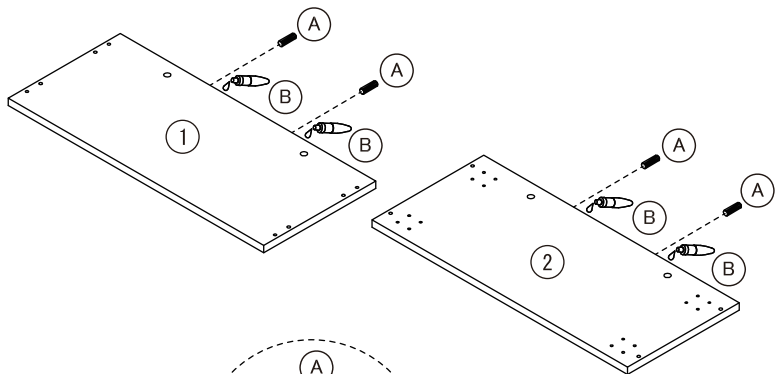


組み立て手順

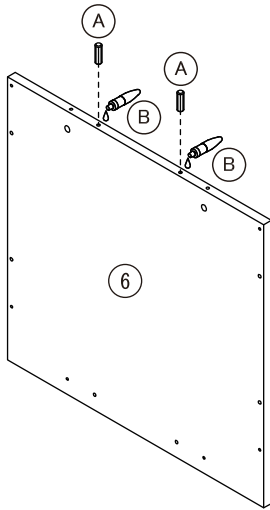
必ず2人以上で組み立ててください。

1

A		14
B		



※Aを取り付ける穴にご注意ください。



※すべての木ダボ穴に接着剤を塗布してください。

■ 散物を敷いてから作業します
接着剤はダボ穴の側面に適量塗りつけてください。
穴が貫通している場合は木ダボに塗りつけます。

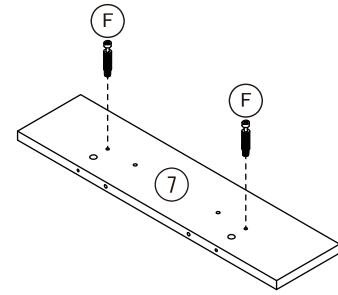
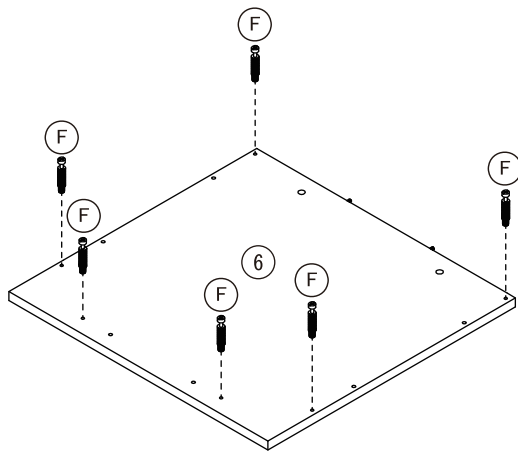
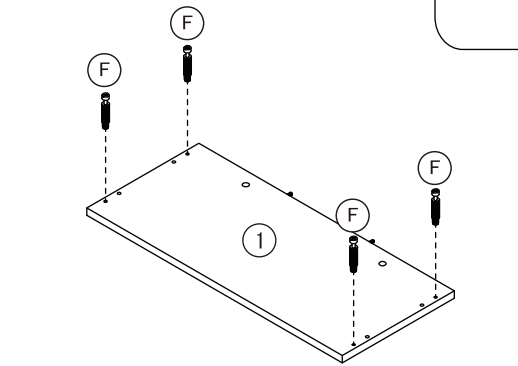
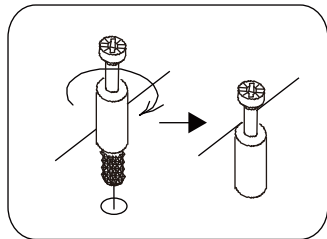
【通常のダボ穴】


【貫通しているダボ穴】


木ダボ


2

F		12
---	---	----



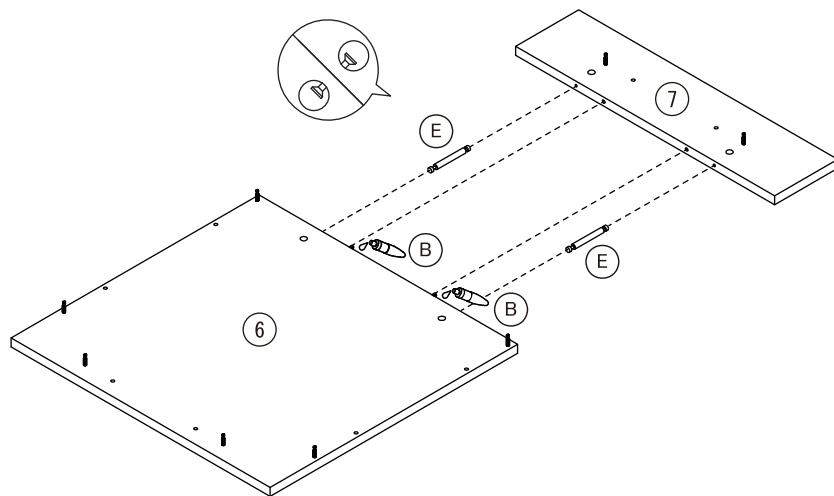
3

E		2
B		

△「E：両頭カムロック」の取り付けについて

手順：3～5の両頭カムロックの取り付けは、別紙「両頭カムロックの組み立て方法」をご参照ください。

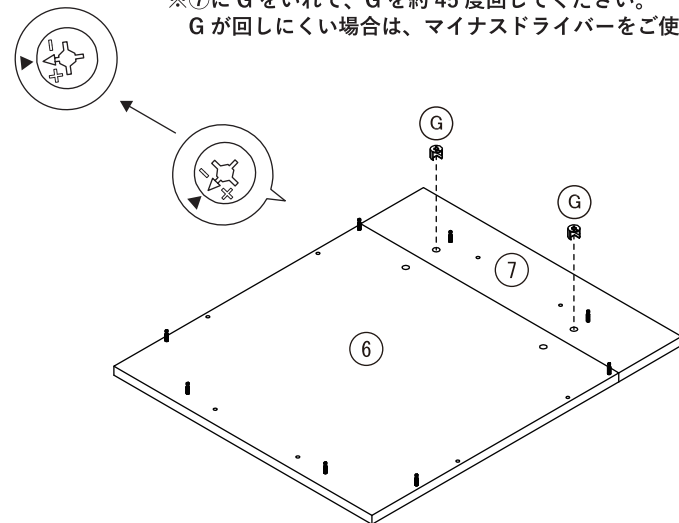
※Eを⑥⑦の穴に均等になるようにいれてください。



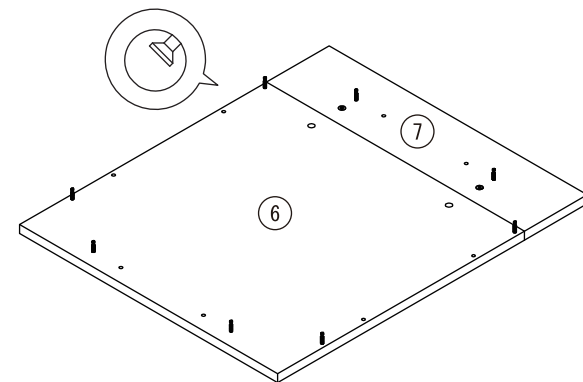
4

G		2
---	---	---

※⑦にGをいれて、Gを約45度回してください。
Gが回しにくい場合は、マイナスドライバーをご使用ください。



※⑥側の「E：両頭カムロック」を引っ張っても抜けずに、ネジの首まで見えているかご確認ください。



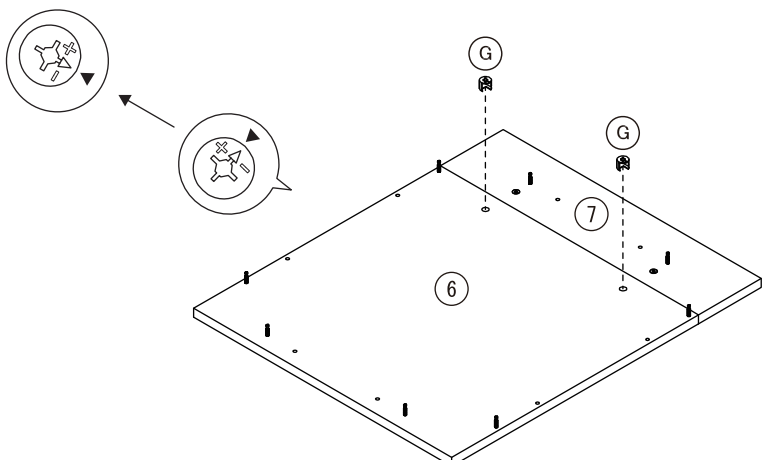
5

G

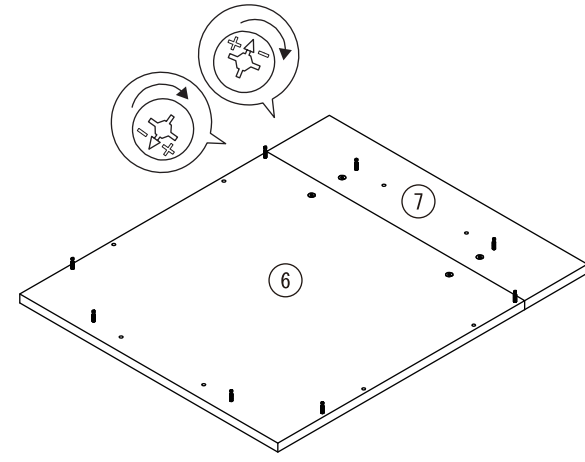


2

※⑥に G をいれて、G を約 45 度まわしてください。
G が回しにくい場合は、マイナスドライバーをご使用ください。



※G を 4 箇所すべて締め切ってください。



6

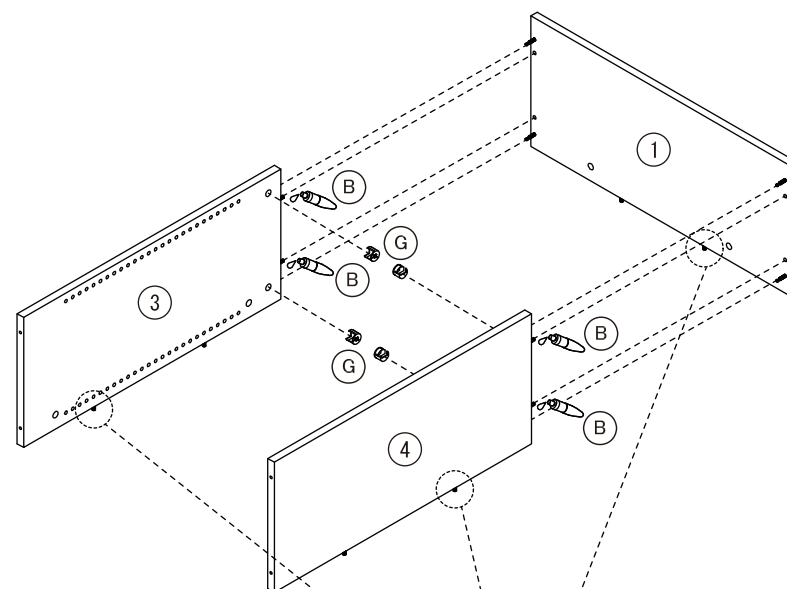
G



4

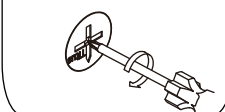
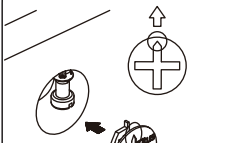
B





※①③④は「A：木ダボ」が後側になるように取り付けてください。

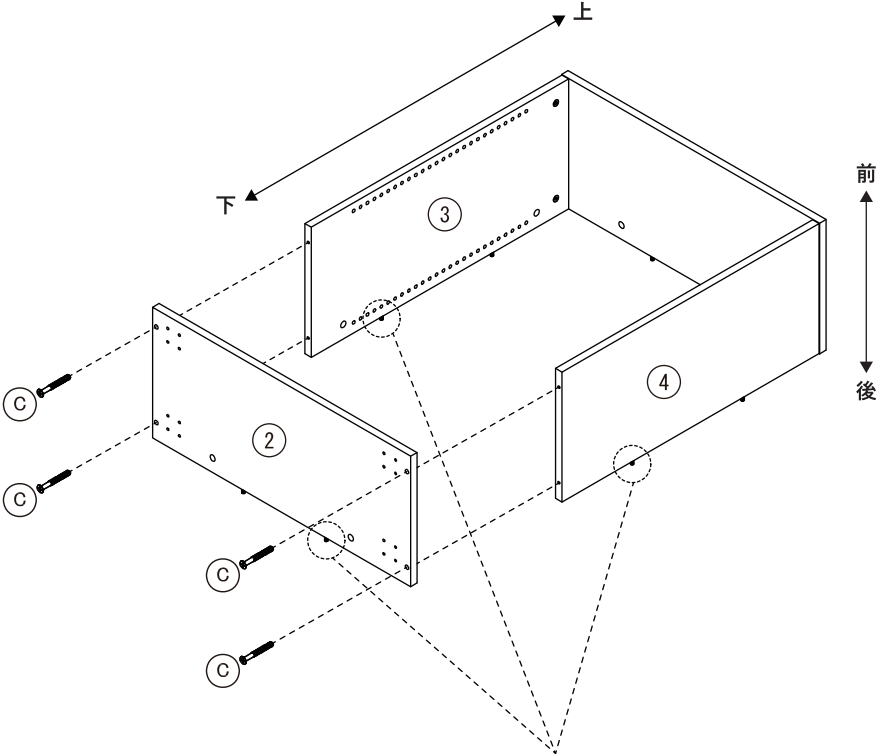
十字の尖った部分を
矢印の向きにはめ込む



※カムロックとカムロックネジの取り付け方法は
共通説明書を参照してください。

7

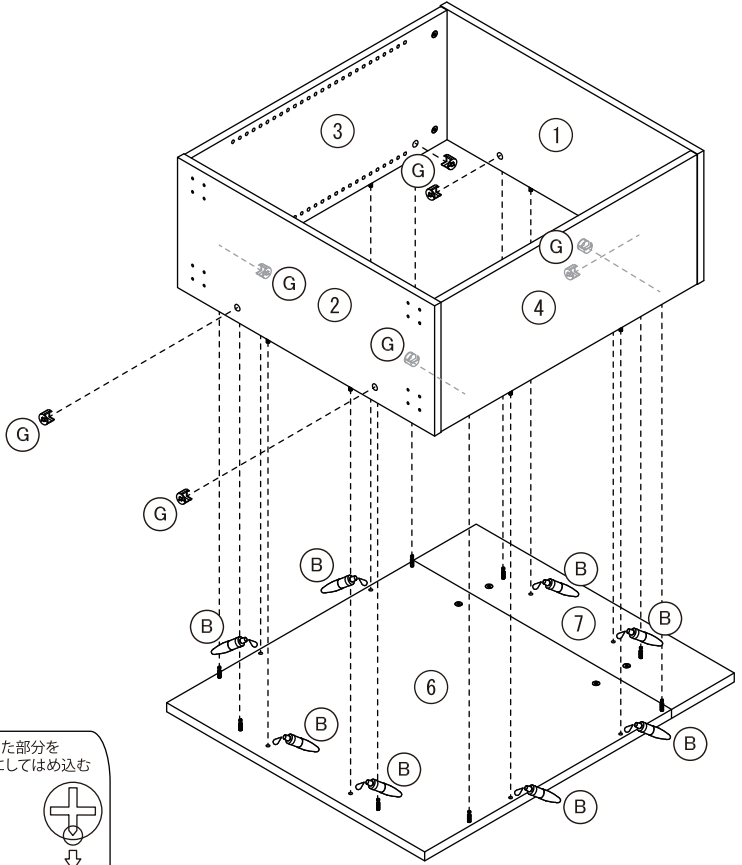
C		4
---	---	---



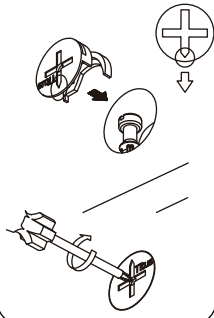
※②③④は「A：木ダボ」が後側になるように取り付けてください。
また、②は穴が多くあいている面が下側になります。

8

G		8
B		



十字の尖った部分を
矢印の向きにしてみはめ込む



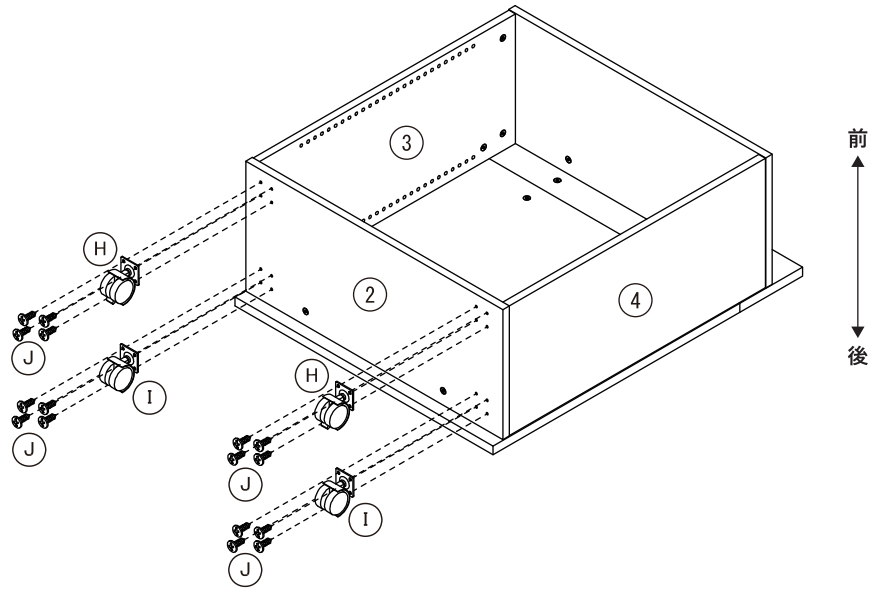
※カムロックとカムロックネジの取り付け方法は
共通説明書を参照してください。

9

H		2
I		2
J		16

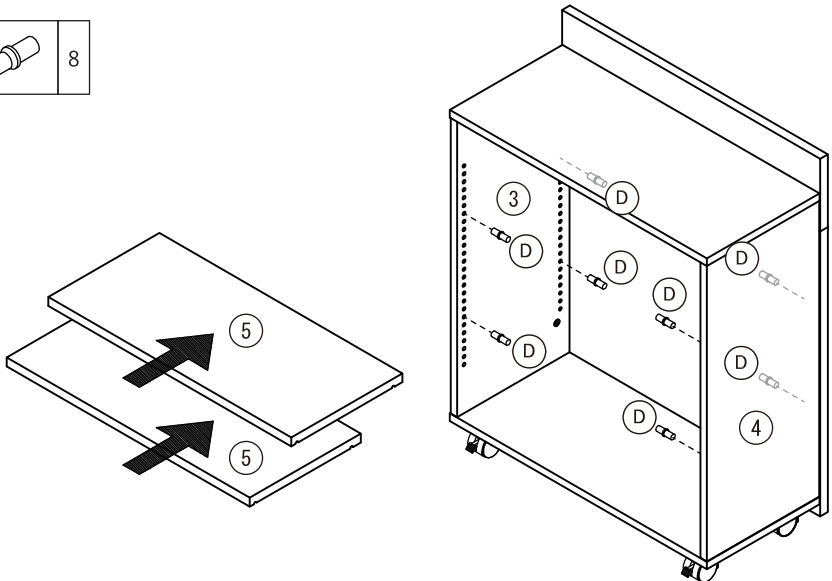
⚠「H:キャスターストッパー有」の取り付けについて

「H:キャスターストッパー有」はご使用時にキャスターのストッパーをかけやすい箇所に取付けてください。



10

D		8
---	---	---



⚠ ご注意ください

商品のデザイン上、「⑦背板小」のみに手を添えて移動させると、重心が偏り商品が傾く原因となります。商品を移動させる際は、両手で商品を支えながら本体が傾かないようにゆっくりと動かしてください。

完成図

